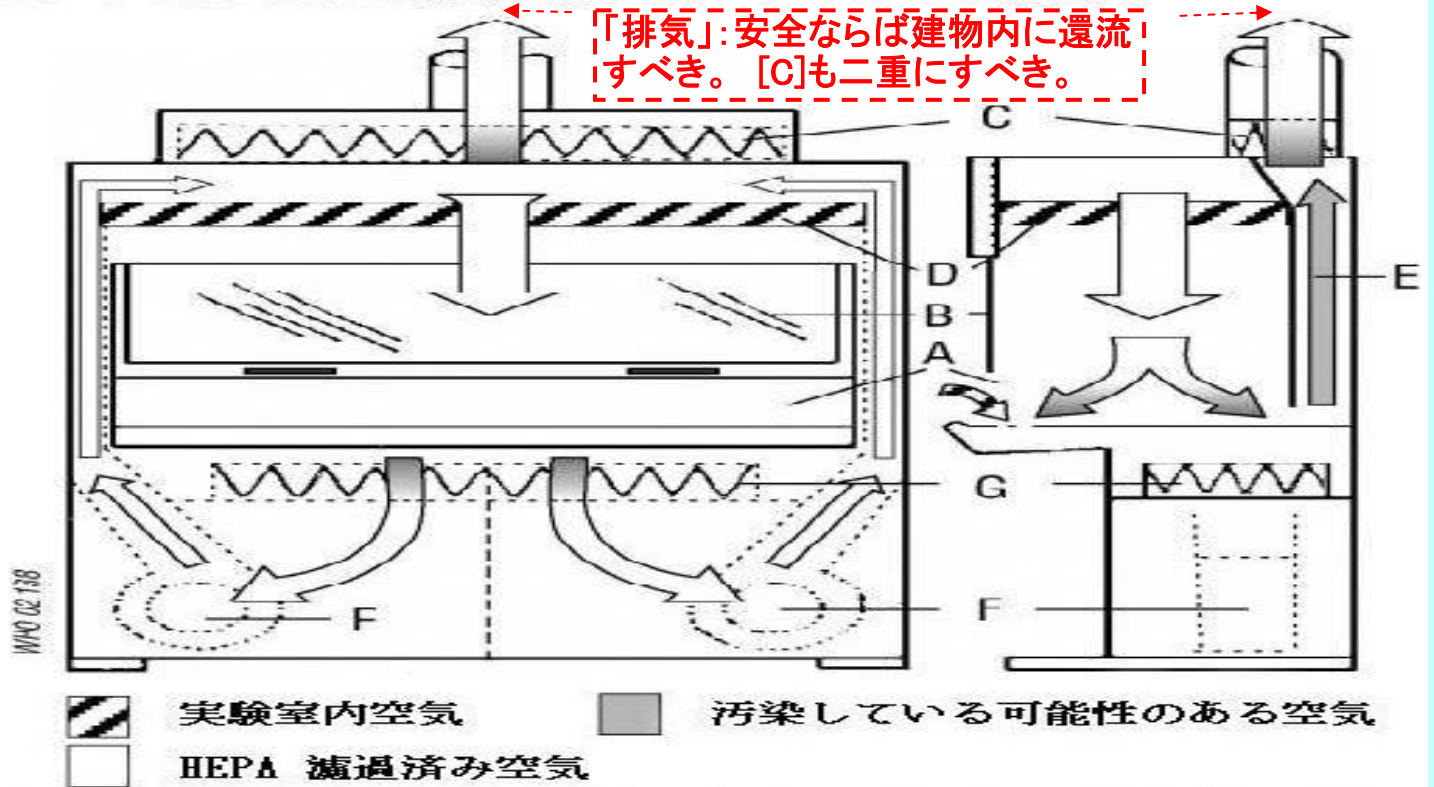


「排気」：安全ならば建物内に還流すべきである。

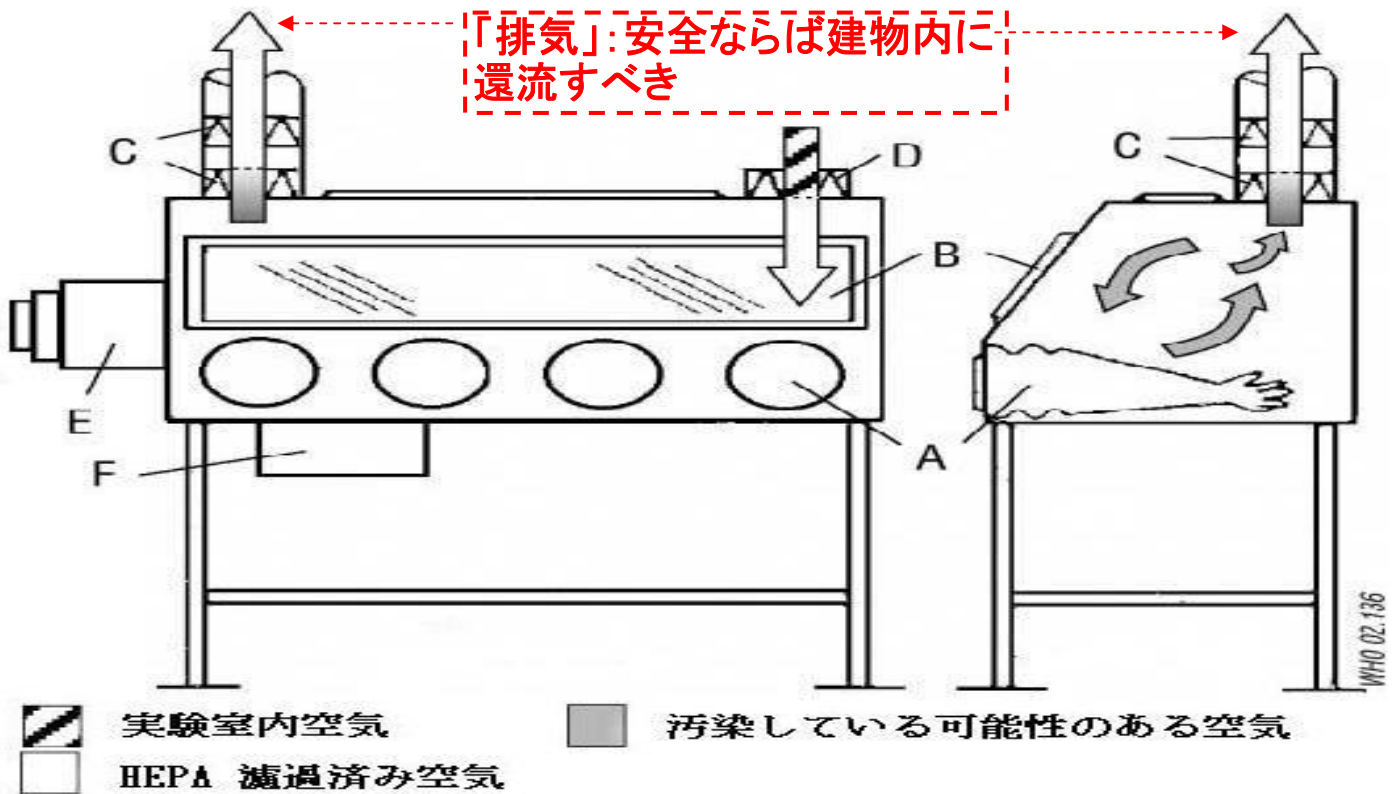
図8 クラス II B1生物学的安全キャビネットの模式図



- A. 前面開口部
 B. サッシ
 C. 排気 HEPA フィルター
 D. 給気 HEPA フィルター
 E. 陰圧排気開口部
 F. 送風機
 G. 給気 HEPA フィルター

キャビネット排気は建物排気系へ接続しておく必要がある。

図9 クラス III生物学的安全キャビネット(グローブボックス)の模式図



- A. 腕の長さの手袋の取り付けポート
 B. サッシ窓
 C. 排気用二重 HEPA フィルター
 D. 給気 HEPA フィルター
 E. 二重扉オートクレーブまたはパスボックス
 F. 消毒剤タンクタンク

キャビネット排気は、独立した建物排気システムへの接続が必要である。